



プロジェクト
について

支える
両立可能な
環境の整備

集う
交流の場と
情報の提供

育てる
次世代研究者
の育成

整える
学内連携
の強化

目指す
数直で見る梨大の
現状と目標

山梨大学女性研究者支援室

NEWS LETTER

2014. 2月発行
第2号



開室一周年記念講演会を開催しました

去る平成26年1月31日に男女共同参画推進本部と連携し、開室一周年記念講演会を開催しました。冒頭に学長からご挨拶を頂いたのち、3名の講師から、それぞれの立場における女性研究者支援や男女共同参画に関する課題や情報提供をしていただきました。



松川憲行氏 (山梨大学理事 (総務・労務・情報管理担当)、男女共同参画推進本部委員、女性研究者支援室員)

「山梨大学男女共同参画における現状と課題～女性研究者支援室の活動を中心に～」

【内容】はじめに、山梨大学では教員の男性比率が高いが、職員の女性比率が高いこと、学生は男子7割女子3割の構成比であり、特に工学部女子が少ないことを紹介。次いで、本学における男女共同参画推進委員会設置から女性研究者支援室開室に至る流れと、女性研究者支援室のキャリアアシスタント制度や保育園提携、セミナー開催等々、各活動を紹介。さらに、本活動が文部科学省の国立大学法人評価で注目される取組とされるなど、全国的に注目されはじめている状況を報告。今後の方向性として、こうした活動などにより、男女共同参画を進め、誰もが働きやすい、さらに魅力的な山梨大学にしていけることが重要とまとめられた。

藤江陽子氏 (文部科学省生涯学習政策局 男女共同参画学習課長)

「高等教育における男女共同参画の推進」

【内容】日本はHDI(人間開発指数)は高いもののGII(ジェンダー不平等指数)が低く、GGI(ジェンダー・ギャップ指数)は著しく低い現状であることを紹介。また、研究者の女性比率や理工農分野における女子学生比率が少ないこと、上位職階の女性登用が少ないことを併せて紹介し、ワーク・ライフバランスの推進、幅広い意識改革、女性の能力伸長・登用促進、女子学生の理系選択の促進等が課題であることを述べられた。文部科学省主導による様々な女性研究者支援施策やライフプランニング支援ホームページなども活用しながらポジティブアクションの方法を参考にして欲しいとまとめられた。



中野美恵子氏 (静岡大学副学長、男女共同参画室長)

「静岡大学における男女共同参画の取り組み」

【内容】「平成20～22年度女性研究者支援モデル育成事業」の採択をうけた静岡大学では、「女性研究者と家族が輝くオンデマンド支援」として活動を開始。意識改革や研究・就労環境の改善、多彩な支援メニューを実施しながら学長の強いリーダーシップを背景に男女共同参画の推進体制を整え、現在は「平成25年度女性研究者研究活動支援事業＜拠点型＞」の採択を受けて活動していることを紹介。取り組みの推進には協力的な推進体制と、意識改革、PDCA (Plan, Do, Check, Action) による事業の見直しを大学のシステムにビルトインさせる中期的な活動を継続する必要があるとまとめられた。



パネルディスカッション「効果的なポジティブアクションの在り方」

パネラー：藤江陽子、中野美恵子、松川憲行、杉山俊幸 (山梨大学工学部長)

コーディネーター：風間ふたば (女性研究者支援室長)

休憩をはさんで行われたパネルディスカッションでは、本学工学部長も加わり、ワーク・ライフ・バランスや男女共同参画をキーワードに、パネリスト各々のご家族に関する話題にも触れるなど活気ある討論が行われた。

休憩時間中に回収した参加者からパネリストへの質問も交えつつ、多角的な視点から山梨大学の今後について議論し、最後に「医学部を含めた全学への活動の展開を視野にいれ、具体的な行動を考えていくことが課題である」との理事のまとめをもって閉会した。



アンケートの一部を裏面でご紹介！

開室一周年記念講演会アンケート結果にいただいた
ご意見の一部をご紹介します！

- ◆ 理事の講演における本学の女性研究者支援室の取り組みについて再認識した。
- ◆ 女性への理解、社会における意思決定力参画の推進を図ることについて参考になった。
- ◆ 先行大学である静岡大学は様々な興味深い施策を実施しており参考になった。
- ◆ 研究者の先生から直接ワーク・ライフ・バランスについてお話を聴けて大変参考になった。
- ◆ 女性研究者支援は今後、男性教員や職員も支援対象にしてもらえたらいいと思う。即効性はなくてもより良い職場環境を目指して様々な施策をしていてもらいたい。

■ご報告とイベント予定■

Coの花週間を実施しました！

- ◆ 支援室内にこれまでの活動報告を掲示！
- ◆ 講演会「遠距離介護のアドバイス」
- ◆ WLBを考えるプチワークショップ
- ◆ Coの花さん&CAさん座談会
- ◆ 女性研究者とフリーディスカッション
- ◆ メイク研究会
- ◆ 講演会「開室一周年記念講演会」

英語プレゼンセミナー開催決定！

「効果的なプレゼンテーション技法習得セミナー」

3月4日(火) 13:30-16:00 @Y-33講義室

※事前に支援室までお申込みください。

HP最新情報

研究者のロールモデルや、キャンパスライフを充実させている梨大生の紹介、その他最新情報を発信！

山梨大学女性研究者支援室

検索

★ Coの花の集い on the Web



研究者×学生さんの座談会
開催しました

1月22日(水)に開催された
研究者×学生座談会の様子をご紹介します☆

★ イマドキ！大学生



大手食品メーカー内定！
修士2年リケジョの就活

CA（キャリアアシスタント）を経験したリケ
ジョが語る、大学院進学理由！

★ 今月のCoの花さん



生命環境学部 島弘幸先生（続き）

生命環境学部の島先生は、物理学者にして
筆者もタジタジの
コミュニケーション力に傾聴力！

2014年（平成26年）2月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5 Coの花 定例会議	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19 Coの花 定例会議	20	21	22
23	24	25 前期入試 ※教育	26 前期入試	27	28	1



2014年（平成26年）3月

3月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5 Coの花 定例会議	6	7	8
9	10	11	12 Coの花 定例会議	13	14	15
16	17	18	19 Coの花 定例会議	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ランチ会情報

- 支援室内カフェスペースで
テーマ別ランチ会を開催中♪
- 😊 5の付く日：
子育て情報交換！パパママランチ会
 - 😊 8の付く日：
老若男女誰でもOK！フリーテーマランチ
 - 😊 0の付く日：
女子限定！ランチ女子会
- マークのない日でもご相談は随時OKです♪
(但し打合せ等で対応できないことがあります)
- どうぞお気軽にご参加ください。



◆ 咲くやCoの花プロジェクトは女性研究者支援室の活動名称です。

女性研究者支援室 総合研究棟Y-302室 9:00-17:00
TEL: 055-220-8350 FAX: 055-220-8351
E-mail: conohana@yamanashi.ac.jp